

# 第92回 健康公開講座

## 大腸がん検診は毎年必要です

～「大腸がん検診マニュアル」を中心に～

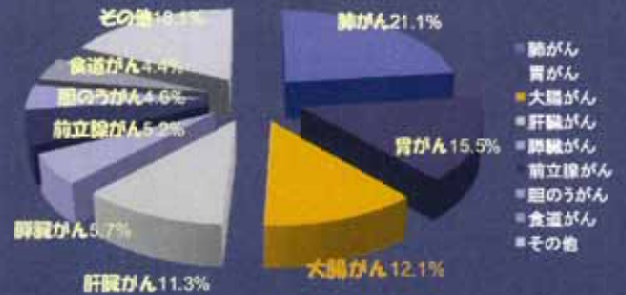
財団法人 防府消化器病センター  
防府青銅病院院長 **三浦 修**

開催日：平成25年10月9日（水）午後7時～  
会場：防府市地域交流センター

財団法人 防府消化器病センター 公益事業部  
〒747-0801 山口県防府市駅南町14-33  
TEL 0835-25-8707  
http://www.hofu-icho.or.jp

1

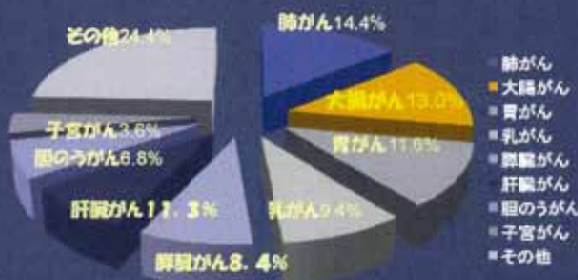
## 部位別死亡割合 (平成23年、男性)



平成25年10月9日 第92回健康公開講座

2

## 部位別死亡割合 (平成23年、女性)



平成25年10月9日 第92回健康公開講座

3

## 都道府県がん対策推進計画 2008-2012

- がん患者の増加(日本人の死因第1位、年間50万人が罹患、10年後3人に2人はがんに罹患し2人に1人はがんで死亡)
- がん医療の地域格差・施設間格差
- がん患者は、実際に提供されるサービスに満足できない



がん対策推進基本法の制定(2006年6月)

平成25年10月9日 第92回健康公開講座

4

## 2011年度山口県がん検診受診率

- 大腸がん：13.2%
- 胃がん：6.3%
- 肺がん：15.8%
- 子宮頸がん：23.1%
- 乳がん：18.6%

第2期県がん対策推進計画  
⇒がん検診受診率50%を目標  
平成25年～29年

平成25年10月9日 第92回健康公開講座

5

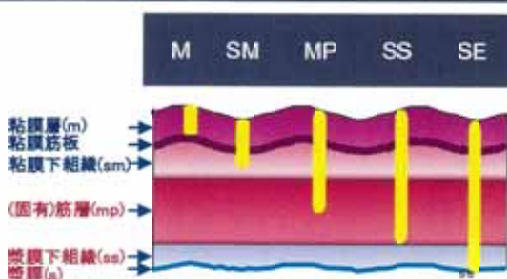
## がん対策推進の個別目標

- がん検診受診率の向上(胃、肺、大腸40%、乳房、子宮50%)
- 全てのがん拠点病院におけるチーム医療(専門医療従事者の連携)体制の整備
- 全てのがん拠点病院における就労相談体制の整備

平成25年10月9日 第92回健康公開講座

6

## 大腸がんの深達度による分類



平成25年10月9日 第92回健康公開講座

7

## 大腸がんのステージ分類

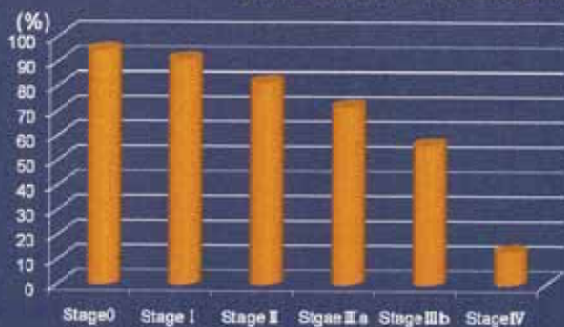
- ステージ0：がんが粘膜の中にとどまる
- ステージⅠ：がんが固有筋層までにとどまる
- ステージⅡ：がんが固有筋層の外まで浸潤
- ステージⅢa：リンパ節転移がある(N1)
- ステージⅢb：リンパ節転移がある(N2, N3)
- ステージⅣ：肝転移、肺転移、腹膜播種、脳転移、遠隔リンパ節転移などがある

平成25年10月9日 第92回健康公開講座

8

## Stage別累積5年生存率

大腸がん治療ガイドライン医師用2010



平成25年10月9日 第17回健康情報講座

9

## 大腸がん検診マニュアル



日本消化器がん検診学会  
大腸がん検診制度管理委員会  
編集  
2013年4月1日発行

平成25年10月9日 第17回健康情報講座

10

## 検診と診断の違い

がん検診	検診	診断
対象	健常者	患者
目的	死亡リスク減	早期診断
過剰診断	あり/多	なし
エンドポイント	死亡率	感度/発見率

がん検診、がん治療エッセンシャルガイドより

平成25年10月9日 第17回健康情報講座

11

## がん検診によりがん死亡率を減少させるためには

- がん検診アセスメント
- 有効性の確立した検診
- がん検診ガイドライン
- がん検診マネジメント
- 徹底した精度管理
- 精度管理の体制整備
- 受診率対策
- 高い受診率



平成25年10月9日 第17回健康情報講座

12

## 本日のメニュー

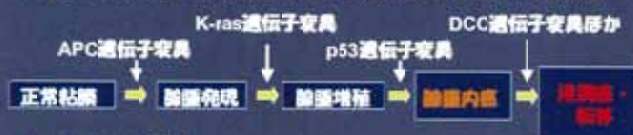
- 大腸がんとは
- 大腸がん検診について
- 大腸がんの一次検診とは
- 大腸がんの精密検査とは
- 大腸がんの治療について
- 大腸がん検診の問題点
- まとめ

平成25年10月9日 第17回健康情報講座

13

## 大腸がんの発生

- Adenoma-carcinoma sequence (腺腫-がん連鎖)



- de novoがん

(発がん刺激を受けた正常粘膜から発生)

- P53遺伝子変異? APC遺伝子変異? DCC遺伝子変異?か?

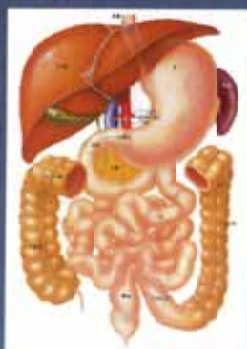


平成25年10月9日 第17回健康情報講座

14

## 大腸がんによる症状

- 早期大腸がん: ほとんど症状はない
- 進行大腸がん: 下血、血便、便秘、下痢、便が細くなる、貧血、腫瘍(しこり)、腹痛、腸閉塞など



平成25年10月9日 第17回健康情報講座

15

## 検診が役に立つ病気

- 重篤な病気で放置すれば死につながり、しかもその有病率が高いもの
- 症状が発現する前の臨床前期状態があるもの
- 治療方法が確立されているもの

平成25年10月9日 第17回健康情報講座

16

## 大腸がんの前臨床期間



平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

17

## 大腸がんを有効に拾いあげる検査法

- ・感度が高いこと(偽陰性が少ない)
- ・特異度が高いこと(偽陽性が少ない)
- ・検査が簡単であること
- ・コストが安価であること
- ・被験者の苦痛が少ないこと

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

18

## 大腸がん検診全国統計

- ・受診者数:約650万人(健康増進事業対象者の約20%)
- ・便潜血反応陽性(要精検)者数:約46万人(7.2%)
- ・精検結果回収者:63.2%、精検結果未回収者:18.9%、精検未受診者:17.9%
- ・大腸がん:4.66%(総受診者に対して0.21%)
- ・大腸がん疑い:1:(0.08%)
- ・大腸腺腫その他:(2.76%)
- ・異常なし:(1.5%)

2008年

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

19

## ポリープ(腺腫)は検診の対象か?

- ・40才以上では、4人に1人は大腸腺腫をもつ
- ・合併症(悪性化、出血、腸重積など)はまれ
- ・発見した腺腫はすべて切除するのか?
- ・5mm以下のポリープの取り扱い(0.03~1.5%でMがん)

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

20

## 大腸がん検診プログラム

厚生労働省指針

- ・対象:40歳以上男女
- ・検診法:便潜血検査(免疫法)2日法
- ・検診間隔:逐年(毎年)または1年おき
- ・精密検査:全大腸内視鏡検査または注腸X線検査+S状結腸内視鏡検査

現在の受診率...18%

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

21

## 免疫学的便潜血検査(2日法)



平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

22

## 大腸内視鏡検査前処置

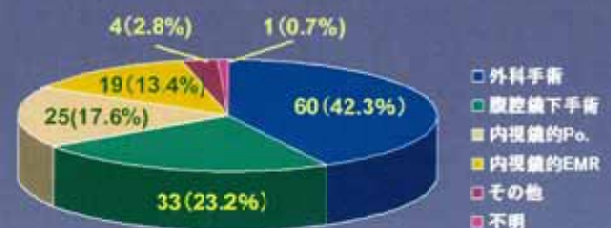
- ・前日低残渣検査食(エニマケイン食)
- ・前日夕方(マグコロールP+ラキソベロン)
- ・当日ニフレックZL服用
- ・排液が無色透明になった時点で検査

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

23

## 発見大腸がん治療方法

~山口県、2009年度~



平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

24

## 内視鏡的治療

- 内視鏡的焼灼切除術(ポリペクトミー)
- 内視鏡的粘膜切除術(EMR)
- 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

25

## 外科治療(+化学療法)

- 従来の開腹手術
- 胸腔鏡下手術
- 補助化学療法

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

26

## 大腸がんの化学療法

- 補助化学療法:手術後の再発予防
- 切除不能あるいは再発大腸がんに対しての化学療法

5-FU、UFT、TS-1、カペシタビン、ミフロール

イリノテカン(CPT-11)、オキサリプラチン、分子標的薬(ベバシマブ、セツキシマブ、ビニズマブ)

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

27

## 逐年検診の重要性

- 前臨床期間は約7年
- 大腸がん検診は、スクリーニング感度が必ずしも良好でない
- 受診回数を多くすることで弱点を補完
- 受診率が良好でなければ、検診の有効性は発揮できない

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

28

## 大腸がん検診の指針

- 免疫便潜血検査2日法による検診を行う
- 検診陽性者に対する精密検査として
  - 全結腸内視鏡検査
  - S状結腸内視鏡検査+注腸X線検査

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

29

## 精密検査未受診者の問題点

- 逐年検診発見大腸がん5年生存率:96.0%
- 初回検診発見大腸がん5年生存率:82.6%
- 精密検査未受診者発見大腸がん5年生存率:  
39.3%

36% (全国平均) の人が精密検査を受けない

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

30

## 大腸がんのリスク・ファクター

- 高年齢
- 高脂肪食の摂取
- 大腸がん、大腸腺腫に罹患したひと
- 家族内に大腸がん、大腸腺腫患者のいるひと
- 潰瘍性大腸炎、クローン病、放射線腸炎患者
- 乳がん、子宮がん、肺がん罹患したひと
- 胆嚢摘出術を受けたひと

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

31

## 大腸がんを克服するために

- 一次予防に努める
- 逐年検診を受ける
- 要精検となったら、必ず精密検査を受ける
- できれば、全大腸内視鏡検査を受ける
- 潜血反応陰性であっても安心しない
- 症状があれば、必ず精密検査を受ける

平成25年10月9日 第97回健康公衆講座

32